

戸塚区社会福祉協議会

平成 25 年度 事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

1. 小地域福祉活動の推進・支援事業

小地域での福祉活動を充実させるために、地域に身近な地区社協活動や、地域の見守り活動を①地区社協、小地域福祉活動の育成・支援②計画の策定・推進による地域支援③小地域ネットワークの推進を通して、地域支援を行いました。

(1) 地区社協研修会の開催 開催数 1→2回(+1)

① 組織強化研修

地区社協における地域課題解決のため、身近な地域での見守り活動の必要性、考え方、仕組みづくりについて、「住民自らが立ち上がり共助の取組みを自発的に始め広げた、先進地域の事例」から学ぶ研修会を開催しました。

日 程	11月26日(火)9:30~12:00
会 場	フォーラム ホール(男女共同参画センター横浜)
参加者	122名
内 容	①講演会:『住民主体の地域活動～気になる人をまん中に～』 ②インタビュー
講 師	ボランティアグループ「すずの会」代表 鈴木恵子 氏

② 実務研修

地区社協の機能強化を図るため、事務・経理研修を開催しました。

日 程	2月27日(木)10:00~12:00
会 場	フレンズ戸塚 多目的研修室
参加者	24名
内 容	①地区社協とは②経理(収支決算書・予算書の作成方法など)の基礎③事業報告書・事業計画書の作成について
講 師	横浜市社会福祉協議会地域活動部地域福祉課 課長 仲丸等氏

(2) 地区社協活動への日常的支援 訪問回数 368→594回(+226)

地区社協毎に区社協事務局職員を配置し、区役所・地域ケアプラザなど支援機関と連携し、地区社協活動への支援を強化しました。

- (1)地域会議（主に地域課題把握）への出席。
- (2)地域ケア会議（主に個別課題把握）への出席。
- (3)地区担当による区役所・地域ケアプラザと協働した地域支援の実践。
- (4)区社協内における地区別事例検討実施による地域支援の協議・検討。
- (5)モデル地区を中心とした支援体制の確立（拠点設立、集合住宅支援）。

地区名	訪問回数	訪問内容			
戸塚第一	41	総会、高齢者昼食会、高齢者サロン、民生委員児童委員協議会定例会、連合町内会定例会、保健活動推進員定例会、地域祭、健民祭、子育て交流会、障がい勉強会、社会を明るくする運動、ハートプラン関係、地区ネットワークづくり交流会など	柏尾	31	お楽しみ会、食事会、サロン、福祉教育、ハートプラン関係
			平戸	31	研修会、食事会、運動会、ハートプラン関係、ボランティア情報交換会、行事
			平戸平和台	20	食事会、ハートプラン関係、ささえ愛活動
戸塚第二	28	総会、地域祭、レク大会、障がい勉強会、子育て交流会、地区ネットワークづくり交流会、ハートプラン関係など	大正	103	総会、民生委員児童委員協議会定例会、連合町内会定例会、PTAブロック会議、地域福祉マップ分科会、侯野コミュニティサロン関係、レク大会、地域イベント、子育て交流会、元気づくりステーション、社会を明るくする運動、事業検証会議、福祉教育、ハートプラン関係など
戸塚第三	34	食事会、ハートプラン関係、研修旅行、福祉教育	上矢部	20	ハートプラン関係、食事会
踊場	28	理事会、食事会、ハートプラン関係	名瀬	25	常任理事会、食事会、ハートプラン関係、きっかけ講座、地域ケア会議
北汲沢	28	理事会、給配食会、ハートプラン関係	汲沢	26	定例会、ハートプラン関係
舞岡	55	理事会、サロン、要援護者研修、ハートプラン関係、障がい余暇活動	上倉田	14	総会、ハートプラン関係
川上	37	地区社協活動委員会、社会を明るくする運動ボランティア全体会、子育て支援・福祉活動発表会・日帰り研修、男の料理教室、ハートプラン関係	下倉田	28	総会、社会を明るくする運動、子育て支援、食事会、ハートプラン関係
			合計	594	
東戸塚	45	ハートプラン関係、食事会、子育て支援、集合住宅支援			

(3) 地区アセスメントシートの作成

地域支援にあたって、区役所・地域ケアプラザと協働で、地域の状況を把握するために以下の項目を実施し、地区アセスメントシートを更新しました。

○既存データ、既存の社会資源からの情報収集 ○様々なデータを活用し、データとデータを関連づけたり掛け合せたりし、地域ニーズの発生要因を探る ○今後の傾向を推測 ○地域視診 ○当事者や地域住民へのヒアリング ○団体・組織へのヒアリング

(4) 地区社協訪問

各地区の実情や課題などの状況を把握するため、以下の項目についてヒアリングを実施し、今後の地区社協支援の方向性などについて協議しました。

時期：10～12月

内容：(1)区社協からの情報提供（区社協事業、講座周知 等）(2)第3期とつかハートプラン地区別計画の策定にむけて①第2期とつかハートプラン地区別計画についての振り返り②第3期とつかハートプラン地区別計画について(3)現在抱えている地域課題・問題点(4)その他

(5) 地区社協、小地域福祉活動の育成・支援

地区社協活動支援助成金の交付 **助成額 6,685千円→6,720千円(+35千円)**

地区社協活動の充実・活性化のため、活動費用の一部を助成しました。

	地区名	組織運営活動	事業活動	社会を明るくする運動	事業促進助成	10	平戸	50,000	256,800	30,000	
		市社協補助金	共同募金	世帯会費	共同募金						
1	戸塚第一	50,000	527,400	30,000		12	上矢部	50,000	285,500	30,000	
2	戸塚第二	50,000	150,200	30,000	30,000	13	名瀬	50,000	318,300	30,000	30,000
3	戸塚第三	50,000	449,500	30,000		14	大正	50,000	773,400	60,000	30,000
4	踊場	50,000	289,600	30,000		15	汲沢	50,000	183,000	30,000	30,000
5	北汲沢	50,000	133,800	30,000	30,000	16	上倉田	50,000	301,900	30,000	
6	舞岡	50,000	293,700	30,000		17	下倉田	50,000	314,200	30,000	
7	川上	50,000	211,700	30,000	30,000		合計	850,000	5,120,000	540,000	210,000
8	柏尾	50,000	240,400	30,000	30,000						
9	東戸塚	50,000	215,800	30,000							

事業活動内訳：各地区一律¥60,000+前年度共同募金（戸別）募金地区毎の金額の比率に応じた助成

(6) 地区社協分科会の開催 **前年度比較 開催数 6→5回(-1)**

地区社協メンバーが主体的に参画し、地域において安定的・継続的に質の高い福祉保健活動を行っていただけるよう、意識の醸成や情報交換、特定・共通課題の解決方法等について議論・検討する会議を定例的に開催しました。※詳細は P24「地区社協分科会」参照。

(7) 地域ネットワーク訪問事業の実施

地域のネットワークにより、声かけ、見守りを中心とした定期的な訪問を行い、ひとり暮らし高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう「地域ネットワーク訪問事業」を区役所から委託を受け実施しました。

① 地区連絡会活動交付金の交付 **交付額 591→592千円(+1千円)**

地区社協名	交付額(円)	北汲沢	37,000	平戸	35,000	汲沢	35,000
戸塚第一	37,000	舞岡	35,000	平戸平和台	32,000	上倉田	35,000
戸塚第二	26,000	川上	32,000	上矢部	32,000	下倉田	35,000
戸塚第三	39,000	柏尾	35,000	名瀬	37,000	合計	592,000
踊場	37,000	東戸塚	34,000	大正	39,000		

② 地区連絡会代表者会議の開催 **開催数 2→2回(±0)**

日程・出席者	内容
6月27日(木) 18地区	①平成24年度訪問事業実施状況について②平成25年度地域ネットワーク訪問事業地区連絡会活動交付金について③情報交換 テーマ：身近な地域で取組む支え合いのネットワークとは？
1月30日(木) 18地区	①平成25年度地域ネットワーク訪問事業地区連絡会活動交付金事業及び決算報告書について②地域ネットワーク訪問事業実績報告書(26年3月分)について③平成26年度地域ネットワーク訪問事業・地区連絡会活動交付金申請書について④意見交換会 テーマ：身近な地域で取組む支え合いのネットワーク実現に向けて⑤平成26年度ネットワーク訪問事業について

(8) **地域ケアプラザ 地域交流コーディネーター連絡会の開催** **開催数 12→12回(±0) 件**

日常生活圏域における地域の福祉拠点である地域ケアプラザと連携強化を図り、協働で安定した地域支援を行うため、情報交換や課題の共有、課題解決に向けた協議・検討を行うことを目的に連絡会を開催しました。

	日程・参加人数	内 容
1	4月3日(水)15名 CP9名、区役所3名、 区社協3名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①戸塚区子育て応援隊の会議報告②地域交流研究会③平成25年度担当コーディネーターについて (3)情報交換①車いすの貸出について②元気づくりステーションについて
2	5月1日(水)13名 CP8名、区役所2名、 区社協2名、ひかり1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①地域交流研究会②横浜市民生活白書についての情報提供
3	6月5日(水)16名 CP9名、区役所3名、 区社協2名、ひかり2名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①地域交流研究会 (3)情報交換①ボランティアの問い合わせについて②とつかハートプラン推進と地域との連携について③事業評価について
4	7月3日(水)19名 CP10名、区役所3名、区社 協3名、ひかり1名、他2 名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①子育て応援隊②地域交流研究会 (3)情報交換①地域ケア会議について
5	8月7日(水)15名 CP9名、区役所3名、区社 協2名、ひかり1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①子育て応援隊②地域交流研究会 (3)情報交換①横浜市地域福祉コーディネーター養成研修(上級者)について
6	9月4日(水)21名 CP10名、区役所5名、区社 協4名、ひかり1名、他1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①自立支援協議会②地域交流研究会③こまちぶらすの幼稚園クチコミ情報誌④その他 (3)情報交換①第3期とつかハートプラン策定に向けて～第2期のふりかえり～
7	10月9日(水)14名 CP7名、区役所3名、区社 協3名、ひかり1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①地域ケア会議について
8	11月6日(水)12名 CP10名、区社協1名、 ひかり1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①地域交流研究会主催「事例検討会」について②上級コーディネーター研修会について(報告) (3)情報交換 戸塚区精神障害者活動支援事業「あったまり場」について
9	12月4日(水)14名 CP10名、区役所2名、 区社協1名、ひかり1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①自立支援協議会②地域交流研究会③主任児童委員との交流会について、④生活支援センターフリースペース交流会について (3)情報交換①コーディネーター連絡会の持ち方について②地域ケア会議について
10	1月8日(水)17名 CP9名、区役所4名、区社 協1名、ひかり1名、他2 名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①自立支援協議会②地域交流研究会③その他 (3)情報交換①戸塚区精神障害者活動支援事業「あったまり場」について
11	2月5日(水)17名 CP10名、区役所5名、 区社協1名、ひかり1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①自立支援協議会②次年度の役割分担について③その他
12	3月5日(水)12名 CP10名、区社協1名、ひかり 1名	(1)区役所・区社協からの情報提供、協議依頼 (2)ケアプラザより①次年度の役割分担について②その他

(9) 地域交流コーディネーター研修会の開催

平成 24 年度に実施した、コミュニティソーシャルワークの視点から小地域支援を考えた研修を受け、平成 25 年度は地域における自立生活(個別)支援の延長に地域支援があると捉え、横浜市が推進する地域ケア会議の取組や、地域包括ケアシステムの構築を推進するため、地域包括支援センターと地域活動交流コーディネーターの 4 職種連携について、現在の課題や今後の取組の方向性について考えました。

日程・参加者数	内容
<p>10月9日(水) 参加者:19名 1 【内訳】CP7名/ 区役所6名/区社協6名</p>	<p>テーマ：地域交流コーディネーターの役割について～基本的な理解～</p> <p>①目的：4 職種連携を行う上で、コーディネーターが担う役割とその目的（根拠を含め）を確認する。</p> <p>②内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今、ソーシャルワークに求められるもの 背景、個を支える地域の力を向上させる、地域の基盤づくり ・ 支援困難ケースへの対応 4 職種連携による個人的要因への対応と社会的要因への対応が必要 ・ 地域活動交流コーディネーターとして取組むこと 個人の主体性を促す援助、ソーシャルワークの目標 目標設定と分析の視点（ワーク） ・ 本人の体験から <p>③講師:特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター 佐塚玲子氏</p>
<p>11月6日(水) 参加者：17名 2 【内訳】CP9名/ 区役所1名/ 区社協7名</p>	<p>テーマ：4 職種連携により広がる地域支援の可能性について～イメージを導く～</p> <p>①目的:ケアプラザにおける 4 職種の業務を知り、それぞれの連携のイメージを導き出す。</p> <p>②内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括支援センター設置の背景、機能、事業内容 ・ 3 職種の役割 ・ コーディネーターの強みと弱み ・ 職種連携をイメージする 事例：見守り体制構築、啓発ほか ・ 地域活動支援ネットワーク構築方法 ・ 地域ケアプラザにおける 4 職種連携の効果 <p>③講師：横浜市反町地域ケアプラザ 所長 高根澤恵子氏</p>
<p>11月26日(火) 参加者：122名 3 【内訳】CP8名/ 区役所4名/ 市・区・社協11名/ 地域99名</p>	<p>テーマ：地域住民と支援機関が協働で行う地域活動について～地域との連携</p> <p>①目的:地域住民と地域支援機関が、協働して小地域での地域福祉推進活動を行っている他都市の事例を通して、連携の必要性を学ぶ。</p> <p>②内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民主体の地域活動について（立ち上げ～現状～課題まで） ・ 地域支援機関との連携方法 <p>③講師:ボランティアグループすずの会 代表 鈴木恵子氏 ※川崎市野川地区を中心とした見守り活動を先進的に行っている地域活動者。</p>
<p>2月5日(水) 参加者：14名 4 【内訳】CP10名/ 区社協4名</p>	<p>テーマ:研修の振り返り</p> <p>①目的:コーディネーターが地域福祉推進について、独自機能を効果的に活かし、かつ 4 職種連携や他機関との連携も柔軟に行う事によって、よりその価値を高めることが期待されている今、自分たちが備えるチカラ、育てるチカラとして意識すべきことについて考える。</p> <p>②内容：これまでの講義を受けて、次の項目についてディスカッション。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の暮らしの課題を発見するチカラ ・ 課題を可視化させ、地域で共有しやる気を促すチカラ ・ 住民活動者、個々に自分の役割を果たせる場と機会と必要なスキルを生み出すチカラ ・ 住民活動者や関係者のやる気の継続のための方法を発想し、実践するチカラ ・ ミクロ・メゾ・マクロの理解とコーディネート業務に活かすチカラ <p>③講師：特定非営利活動法人よこはま地域福祉研究センター 佐塚玲子氏</p>

2. ボランティア活動の推進・支援事業

(1) 各種ボランティア講座の開催 前年度比較 講座数 7→9 講座(+2)

① 入門講座

ボランティアに関心を持ち、活動のきっかけがつかれるよう活動未経験者を対象にした入門講座を関係機関と共催して実施しました。

(ア) 入門手話講座 (全 10 回)

日 程	【春期】入門手話講座 日時：5月17日～7月19日(全10回、毎週金曜日) 18:30～20:30 【秋期】入門手話講座 日時：9月28日～12月7日(全10回、毎週土曜日) 13:30～15:30
会 場	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚
対象者	区民
参加者	【春期】申込者14名延べ94名 【秋期】申込者25名延べ169名
内 容	初心者を対象とした手話技術習得、聴覚障がい理解 ※共催：戸塚区聴覚障害者協会

(イ) こころのボランティア講座(全4回)

日 程	①10月16日(水) 10:00～12:30②10月21日(月) 10:00～12:30 ③10月28日(月) 13:00～15:30(ほっとスペースえくぼ)又は10月30日(水) 13:30～15:30(さつき会) ④11月13日(水) 10:00～12:00
会 場	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚、地域会議室、区内各作業所、区役所
対象者	区民
参加者	61名(延べ参加人数)
内 容	①精神科医講演②ボランティアとは?③当事者のつどいに参加・交流④振り返り・活動紹介 ◎その他 区内施設での体験(希望者のみ) ※共催 戸塚区精神保健ボランティアグループえくぼの会、戸塚区福祉保健センター、戸塚区生活支援センター

(ウ) ボランティア活動きっかけ講座 (全6回)

日 程	①4月24日(水)②6月8日(土)③8月23日(金)④10月24日(木)⑤12月11日(水)⑥2月12日(水)
会 場	①③⑤とつか区民活動センター②④⑥福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	区民
参加者	68名(①11名②7名③19名④13名⑤9名⑥9名) ※うちボランティアセンター新規登録者36名(①3名②3名③6名④9名⑤6名⑥9名)
内 容	ボランティア活動のきっかけづくりを目的として以下の内容を毎回実施した。 1. ボランティア活動者による体験談(話題提供者：①高野公枝氏②端山恵治氏③瀧口良子氏④香山一江氏⑤三谷和央氏⑥福島眞佐子氏) 2. オリエンテーション 3. 交流会 ※共催：とつか区民活動センター

(エ) 出張ボランティア活動きっかけ講座 (全3回)

日 程	①6月26日(水) ②11月30日(土) ③12月5日(木)
会 場	①平戸地域ケアプラザ②上矢部地域ケアプラザ③名瀬地域ケアプラザ
対象者	区民
参加者	24名(①8名②3名③13名) ※うちボランティアセンター新規登録者3名(①0名②0名③3名)
内 容	ボランティア活動のきっかけづくりを目的として以下の内容を毎回実施した。 1. ボランティア活動者による体験談(話題提供者：①中内茂樹氏②区内在住の学生2名③川出欣司氏、荒木三和子氏、若林正和氏) 2. オリエンテーション 3. 交流会 ※共催：①②③とつか区民活動センター①横浜市平戸地域ケアプラザ②横浜市上矢部地域ケアプラザ③横浜市名瀬ケアプラザ③とつかハートプラン名瀬地域ケアプラザエリア推進委員会

②活動者・活動支援者向け

(ア)魅力的な話合いの実践を学ぶ（ファシリテーション研修）

日程	6月13日（木）14:00～17:00
会場	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	区内ボランティアグループ
参加者	12名
内容	会議力（ファシリテーショングラフィック）のスキルについて演習やワークを通じて学んだ。 講師：参画はぐくみ工房 代表兼ファシリテーター 竹迫和代氏

(イ) ボランティア、どう受け入れる？（ボランティアマネジメント研修）

日程	7月29日（月）13:30～16:30
会場	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	福祉施設のボランティア受入担当者
参加者	16名
内容	ボランティアを受け入れる際に必要な知識や、継続的に活動してもらう方法を講義や演習を交えて学んだ。 講師：文教大学人間科学部人間科学科准教授 星野晴彦氏

(ウ) ボランティア受入施設情報交換会

日程	11月12日（火）15:00～17:00
会場	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	福祉施設のボランティア受入担当者
参加者	4名
内容	ボランティアマネジメント講座の振り返り及び施設の情報交換会。

(エ) デジカメ写真入門講座

日程	3月7日（金）13:30～16:30
会場	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	ボランティア団体
参加者	16名
内容	ボランティアグループ等の広報担当者が、活動内容をPRする為の広報誌やチラシに掲載する写真撮影方法を学んだ。 講師：（株）大向カメラ代表取締役 大向哲夫氏

(オ) ボランティア活動者のためのリスクマネジメント研修

日程	3月26日（水）10:00～12:00
会場	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	ボランティア活動者
参加者	20名
内容	ボランティア活動中の事故を防止するため、日頃から注意をしておくことを学んだ。 講師：株式会社 福祉保険サービス

(2) 住民参加型在宅福祉サービスグループ連絡会

在宅福祉サービスを実施している各活動団体（NPO法人、ボランティア団体、市民活動団体等）との連携強化、情報共有、課題解決のための仕組みづくりを目的に連絡会を開催し、区役所、区社協からの情報提供、学習会、活動団体間の情報交換を行いました。

○ 会場 福祉保健活動拠点フレンズ戸塚 他

○ 団体数 11団体

	日程・出席者	内容
1	5月13日（月）5団体	①市民後見人制度について②見学会について③情報交換
2	7月8日（月）7団体	①ハートプラン進捗状況について②見学会について③情報交換
3	9月9日（月）7団体	①情報交換②主任ケアマネージャー連絡会への団体紹介について③見学会について
4	11月11日（月）7団体	①見学会 NPO法人亀吉
5	1月20日（月）7団体	①見学会ふりかえり②ハートプランについて③その他
6	3月10日（月）5団体	①報告事項・地区社協分科会・ボランティアフォーラム②平成25年度ふりかえり ③平成25年度事業報告について

(3) 高齢者食事サービスグループ研修会

区内で配食・会食会活動を行っている団体間の情報交換・技術力の向上を目指し研修会を開催しました。

	日程	内容
1	7月23日（火）15:00～ 19名・団体	食中毒予防について
2	2月26日（水）14:00～ 12名・団体	ノロウイルス予防について

(4) ボランティア情報紙の発行

- ①「社協とつかボランティア情報」(5月号,9月号,2月号)…区内全戸配布
 ②「ボランティア情報紙」…ボランティア登録会員、区内福祉施設配布
発行回数・部数 7回→7回(±0) 275,200→279,200部(+4,000)

配布方法	発行部数(部)	年間発行部数(部)
全戸配布(社協とつか5月号)	92,000	277,200
全戸配布(社協とつか9月号)	92,000	
全戸配布(社協とつか2月号)	93,200	
登録者送付 (ボランティア情報紙6月号、9月号、1月号、3月号)	各500	2,000

○ 主な記事内容 (社協とつか)

発行号	内容
5月号、9月号、2月号	ボランティア募集情報、ボランティアイベント・講座情報

○ 主な記事内容 (ボランティア情報紙)

	発行号	内容
1	6月号	ボランティア募集、受入れ先取材「おやこの広場ぼっぼの家」「つくしんぼ会保育部」、ボランティア募集情報
2	9月号	ボランティア募集、受入れ先取材「デイハウスしおり」「小規模多機能型居宅介護しおり」「特別養護老人ホーム太陽の國」、ボランティア募集情報、ボランティアイベント・講座情報
3	1月号	ボランティア募集、受入れ先取材「保育ボランティアグループたんぼぼ」「クラシックレジデンス東戸塚」、ボランティアイベント・講座情報
4	3月号	ボランティア募集、受入れ先取材「NPO 法人活動ホームしもごう 戸塚障害者地域活動ホームしもごう」「デイサービスセンター 横浜市戸塚柏桜荘」、「学童式スタディールーム寺子屋」、ボランティアイベント・講座情報、平成26年度ボランティア保険案内

(5) ボランティアコーディネーター事業

ボランティアの支援を必要とする人とボランティア活動をしたい人とのコーディネート(相談・連絡調整)を行いました。

① 相談窓口

活動日	359日(年末年始以外全日)					
相談件数	1726件					
	来所	電話	FAX	郵送	メール	その他
	620件	932件	37件	9件	128件	0件

単発	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	6	6	0	0	0	15	41
障がい	11	10	0	0	1	22	183
高齢	37	36	1	0	0	173	282
外国人	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	1	1	0	0	0	4	67
その他	2	2	0	0	0	12	15
合計	57	55	1	0	1	226	588

継続	依頼件数	紹介件数	調整中	調整つかず	取り下げ	紹介人数	調整数
児童	4	4	0	0	0	9	95
障がい	21	13	4	0	4	24	321
高齢	19	14	3	0	2	46	387
外国人	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計	44	31	7	0	6	79	803

② ボランティア登録者数

個人 374 名（うち新規 161 名）

団体 34 団体・535 名（うち新規登録 5 団体・104 名）

新規登録者			累計登録者(～平成 25 年度末)		
福祉	話相手	94 名	福祉	話相手	200 名
	一時保育・遊び相手	52 名		一時保育・遊び相手	99 名
	外出付き添い	51 名		外出付き添い	105 名
	送迎	40 名		送迎	84 名
	介助	32 名		介助	72 名
	家事援助	33 名		家事援助	80 名
	生活援助	18 名		生活援助	35 名
	施設での手伝い	73 名		施設での手伝い	167 名
	技術提供(福祉系)	22 名		技術提供(福祉系)	56 名
その他	環境・まちづくり・災害	35 名	その他	環境・まちづくり・災害	65 名
	イベント手伝い	77 名		イベント手伝い	152 名
	技術提供(その他)	105 名		技術提供(その他)	225 名
	その他	2 名		その他	18 名
決めていない		18 名	決めていない		46 名

(6) 2014 ボランティア・フォーラム・とつかの開催

「2014 ボランティア・フォーラム・とつか実行委員会」との共催により、実施しました。

日程	平成 26 年 3 月 2 日（日）10:00～15:30
会場	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚
参加者	63 名
内容	①基調講演 これからのつながりの「かたち」を考える 講師:星槎大学准教授・横浜国際福祉専門学校講師 豊田宗裕 ②グループワーク

(7) ボランティアセンター運営委員会

○ 会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程・出席者	内容
1	7 月 26 日（金）8 名	平成 26 年度ボランティアセンター事業計画について
2	10 月 25 日（金）8 名	平成 26 年度ボランティアセンター事業計画について
3	1 月 24 日（金）5 名	平成 26 年度ボランティアセンター事業計画について

⇒上記の議題はすべて承認されました。

3. 善意銀行

地域のみなさま(区民・団体・企業等)からお預かりした善意の寄附(金品)を寄附者の意向をふまえ、助成金等交付審査会で配分先を審議し、区内の団体等に配分しました。

受入件数 49 件→43 件(▲6 件) 受入額 3,203,407 円→3,090,558 円(▲112,849 円)

① 寄託金の受入 (総件数:43 件)(敬称略)

受付日	寄託者名	金額(円)	23	12/24	(株)日立アドバンスシステムズ	5,000
1 4/1	横浜東戸塚ライオンズクラブ	160,000	24	12/24	(株)日立アドバンスデジタル	5,000
2 4/1	匿名	281	25	12/24	日立コンシューマエレクトロニクス(株)	5,000
3 4/12	匿名	500,000	26	12/24	日立コンシューマ・マーケティング(株)流通研修所	5,000
4 5/11	匿名	337	27	12/24	(株)日立情映テック	5,000
5 5/15	匿名	585	28	12/24	(株)日立 ICT ビジネスサービス	5,000
6 5/16	大洋建設株式会社	50,000	29	12/24	(株)日立情報通信エンジニアリング	5,000
7 5/24	匿名	23,849	30	12/24	(株)日立ソリューションズ	5,000
8 7/2	神奈川県土建一般労働組合	25,600	31	12/24	(株)日立システムズ	5,000
9 5/28	ヨコハマいきいきポイント (戸川正、荒井和子、綱島道子、 渡辺晃弘、清水梢、色川啓一)	35,200	32	12/24	(株)日立製作所 IT プラットフォーム事業部	5,000
10 7/20	横浜戸塚中央ライオンズクラブ	10,000	33	12/24	(株)日立製作所通信ネットワーク事業部	5,000
11 9/4	JMF	12,251	34	12/24	(株)日立製作所横浜支社	5,000
12 9/13	ブリヂストン労働組合	62,013	35	12/24	樺沢 孝	20,000
13 9/13	匿名	1,647	36	1/22	匿名	16,537
14 10/24	戸塚フラダンス&ハワイアンチャリ ティフェスティバル実行委員会	203,078	37	1/24	(社福)イクソス会とつかルーテル保育園 保護者有志	95,332
15 11/13	戸塚区少年野球連盟 会長垣添政治	92,087	38	1/28	横浜東戸塚ライオンズクラブ	160,000
16 11/19	(一社)ガ-ルスカウト神奈川県第 92 団	5,000	39	2/2	戸塚中学校第 7 期卒業生「さくら会」	250,000
17 11/22	六国建設株式会社	1,000,000	40	2/14	平成 25 年戸塚区消防出初式実行委員会	936
18 11/27	陶芸教室 民土	50,000	41	2/27	戸塚駅大踏切デッキ完成イベント 実行委員会	13,788
19 11/28	(株)ミツバ 横浜研究開発センター	188,000	42	2/25	匿名	2,470
20 12/3	戸塚文化協会	10,000	43	3/15	戸塚区民踊舞踊連盟 理事長東光舞	30,000
21 12/16	老人会 皇寿会	6,567	合計			3,090,558
22 12/24	日立 INS ソフトウェア(株)	5,000				

② 寄託金の配分(敬称略)

配分先	金額(円)	使途
1 戸塚区社協ふれあい助成金	1,390,000	戸塚区社協ふれあい助成金の一部
2 戸塚区民まつり実行委員会	100,000	戸塚ふれあい文化祭の開催
3 戸塚区ボランティア連絡会	150,000	加盟グループの情報交換会、研修会、交流会の開催
4 2014 ボランティア・フォーラム・とつか	450,000	開催経費助成
5 賢朗会	38,600	東日本大震災
6 俣野コミュニティサロン	97,000	コミュニティサロン見学会への助成
7 交通遺児【指定寄付】	60,000	戸塚区在住の交通遺児に配分
合計	2,285,600	

③ 寄託品の受入と配分 (敬称略)

寄託者	寄託物品	配分先
1 横浜戸塚中央ライオンズクラブ	あさがお 2 鉢	戸塚区社協
2 六国建設株式会社	食品 159 点、日用品 4 点、タオル	障がい福祉団体、高齢者食事サービスグループ
3 横浜商工会議所戸塚支部	アイスクリーム 100 個	障がい福祉団体
4 匿名	手工芸品 1 点	グループホーム 舞シャンブル

4. 福祉教育の推進事業

(1) 福祉教育相談の実施 相談件数 12→32件 (+20)

① 相談

	小学校	中学校	高等学校	その他	合計
件数	24	5	0	3	32

② 実施内容

	日にち	対象	内容	参加者数
1	5月14日(火)	豊田中学校1~3年	視覚障がい理解(日本盲導犬協会)	737名
2	7月5日(金)	名瀬中学校3年	車いす体験(名瀬CP)	150名
3	7月19日(金)	舞岡小学校3・4年	発達障がい理解(えびっど)	100名
4	7月23日(火)	東戸塚小学校教員	発達障がい理解(えびっど)	35名
5	8月7日(水)	寺子屋1~6年	聴覚障がい理解(戸塚区聴覚障害者協会)	14名
6	9月27日(金)	深谷小学校3・4年	発達障がい理解(えびっど)	105名
7	9月27日(金)	品濃小学校4年	視覚障がい理解(View-Net 神奈川)	124名
8	9月27日(金)	倉田小学校6年	共同募金について	29名
9	10月1・2日(火・水)		共同募金	
10	11月22・27日(金・水)		食事会見学	
11	10月10日(木)	東戸塚小学校4年	車いす体験	171名
12	10月22日(火)		視覚障がい理解(View-Net 神奈川)	
13	10月30日(水)	深谷台小学校4年	聴覚障がい理解(戸塚区聴覚障害者協会)	61名
14	11月27日(水)	秋葉中学校1年	発達障がい理解(えびっど)	156名
15	12月4日(水)		車いす体験(区社協)・高齢者疑似体験(名瀬CP)・認知症サポーター養成講座(東戸塚CP)	
16	12月3日(火)	平戸台小学校1~6年	障がい理解(りずむ東戸塚)	238名
17	12月3日(火)	南舞岡小学校1~6年	視覚障がい理解(View-Net 神奈川)	280名
18	12月3日(火)	川上小学校3年	視覚障がい理解(はまかぜ)	52名
19	12月3日(火)	川上小学校4年	視覚障がい理解(点字)(はまかぜ)	65名
20	12月3日(火)	横浜銀行7支店	認知症サポーター養成講座(キャラバンメイト)	30名
21	12月4日(水)	東汲沢小学校3年	視覚障がい理解(View-Net 神奈川)	78名
22	12月5日(木)	東汲沢小学校1年	手話体験	80名
23	12月12日(木)	東汲沢小学校5年	高齢者体験(汲沢地域ケアプラザ)	88名
24	12月18日(水)	東汲沢小学校2年	手話体験高齢者体験(汲沢地域ケアプラザ)	81名
25	12月11・13日(水・金)	大正小学校1・2年	発達障がい理解(えびっど)	183名
26	12月18・20日(水・金)	東戸塚小学校2・3年	発達障がい理解(えびっど)	356名
27	12月19日(木)	川上北小学校4年	バリアフリーについて(健康福祉局)	153名
28	1月14(火)~16日(木)		車いす体験(イノベーション)	
29	1月22日(水)		まち探検(区社協)	
30	1月29日(水)		心と心を結ぼう(授業見学)	
31	2月5日(水)	品濃小学校教員	福祉とは、社協とは	35名
32	2月20日(木)	汲沢中学校いずみ級	視覚障がい理解(View-Net 神奈川)	15名
33	8月15日(木) / 12月20日(金)	さくらプラザ	車いす・高齢者疑似体験	20名
34	1月27日(月)	俣野小学校4年	聴覚障がい理解(戸塚区聴覚障害者協会)	23名
35	1月21日(火)	俣野小学校5年	車いす体験、高齢者疑似体験(区社協)	24名

③ 相談内容

	内容	件数(件)	6	障がい当事者講演(上記に含まれないもの)	6
1	視覚障がい体験学習(アイマスク、点字、音声訳、講師紹介等)	10	7	福祉車両・ユニバーサルデザインについて	2
2	車いす体験学習(貸出、体験学習、講師紹介等)	6	8	高齢者理解	2
3	聴覚障がい体験学習(手話、講演、講師紹介等)	3	9	共同募金	2
4	高齢者疑似体験学習(貸出、体験学習、講師紹介等)	2	10	その他(まち探検、福祉とは)	3
5	高齢者との交流	1		合計	37

(2) 教職員福祉理解講座の開催

市社協と市内 18 区社協が共催し、教員を対象とする福祉講座を実施しました。

日時:7月31日(水)(57名)、8月1日(木)(41名) 13:00~16:45

内容:導入講座「福祉とは、福祉教育とは」

意見・情報交換「福祉教育をより効果的に実施する工夫を共に考える」

講師:学習院大学文学部教育学科 教授 長沼豊氏

区内参加者:14名(7月31日(木)8名、8月1日(木)6名)

(3) 夏の福祉体験スクールの開催 参加者数 39→88名(+49)

夏休み期間中に区内在住の中・高校生を対象に、地域の様々なボランティア活動・施設での活動に触れるきっかけづくりとして実施しました。

○参加者:88名 男子18名、女子70名

	中学校	高等学校	合計
件数	71	17	88

○実施日時:①7月25日(木)オリエンテーション②8月1日~8月14日体験③8月22日(木)振り返り

○受入施設

施設名		人数	11	くすのき保育園	2	高齢者	
子ども		12	YMCA とつか乳児保育園	3	22	上矢部地域ケアプラザ	
1	川上保育園	5	13	YMCA とつか保育園	4	23	ケアハウスゆうあい
2	汲沢保育園	5	14	秋葉保育園	3	24	聖母の園
3	俣野保育園	3	15	舞岡保育園	2	25	柏桜荘
4	戸塚愛児園	4	16	舞岡柏尾地域ケアプラザ	4	26	東戸塚地域ケアプラザ
5	ことは保育園	3	17	下倉田地域ケアプラザ	2	27	平戸地域ケアプラザ
6	レインボー保育園	4	障がい			28	松みどりホーム
7	松みどり保育園	12	18	上矢部地域ケアプラザ	1	29	来夢の里
8	とつとの芽	5	19	とつかわかば	1	地域	
9	原宿保育園	2	20	しもごう	1	30	ドリーム地域給食の会
10	とつかルーテル保育園	8	21	やまぶき工房	3	31	みんなの家

○オリエンテーション

日時:7月25日(木)10:00~12:00

内容:ボランティアとは、自分について知ろう、マナー服装・持ち物について

参加者:71名

○体験

日時:8月1日(木)~14日(水)

体験先:区内施設・活動団体 30ヶ所

参加者:88名

○振り返り

日時:8月22日(木)10:00~12:00

内容:振り返りシート、お礼状の作成

参加者:29名

(4) 福祉機材貸出 貸出件数 46→63件(+17)

福祉教育事業等開催のため各種福祉機材を貸出しました。

機材の種類	貸出先	件数	白杖	小学校(4)、福祉(3)	7
車いす	福祉施設・団体(9)、中学校(3)、小学校(4)、ボランティアグループ(2)、高校(2)	20	点字器	小学校(3)、福祉(2)	5
高齢者擬似体験セット	福祉施設・団体(7)、小学校(7)、病院(1) 高校(1)、他(1)	17	点字器	小学校(3)、福祉(2)	5
アイマスク	小学校(5)、福祉(2)	7	妊婦体験セット	企業(1)、その他(1)	2
				合計	63

(5) 夏の福祉体験講座 参加者数 36 名→94 名 (+58)

夏休み期間中に区内在住の小学生を対象に、高齢者や障がい者等の立場になって、自分に何ができるか考えてもらうためのきっかけづくりとして実施しました。

○参加者 94 名

○実施日 8月19日(月)(午前24名、午後24名) 8月20日(火)(午前23名、午後23名)

○体験内容 障がい当事者のお話及び下記体験。

	車いす	点字	布おもちゃ	高齢者疑似体験	視覚	手話
体験人数	35	34	33	15	36	35

※一人2つの体験をしています。

○協力団体 10

戸塚区ボランティア連絡会(ぶらんこ、舞岡たすけあいの会、舞フレンド、えくぼの会、はまかぜ、アカンパニー戸塚、たんぼぼ、輪の会、戸塚朗読会、まめの会)

5. 助成金事業

(1) ふれあい助成金配分事業

「共同募金」「年末たすけあい募金〔共同募金〕」「善意銀行」「横浜市社会福祉協議会補助金(よこはまふれあい助成金)」を財源とし、戸塚区内もしくは横浜市内で行う地域福祉・障がい福祉の推進を行なう事業に対し区分に応じて助成事業を実施しました。

※ 配分については、助成金等交付審査会で審査・決定しました。

① 件数・助成総額 助成総額 (10,765,000 円)

助成件数 110 件→111 件 (+1 件)、助成総額 ¥9,595,000→¥10,765,000 (+1,170,000)

共同募金(2,693,000 円)、年末たすけあい(1,910,000 円)、善意銀行(1,390,000 円)、

横浜市社会福祉協議会補助金(4,772,000 円)

区分	申請業数	内訳
A 区分(市民参加による地域福祉推進事業)	57 件	7,075,000 円
B 区分(障がい当事者活動)	10 件	650,000 円
C 区分(福祉のまちづくり活動)	25 件	740,000 円
D 区分(障がい福祉団体(第5種会員))	19 件	1,910,000 円
特別助成(上記のうち A~C 区分に申請の区社協会員に加算)	39 件	390,000 円

② 助成事業一覧

A 区分 57 件 7,075,000 円

No	区分	団体名	事業内容	助成額	16	3	ほっとスペースびぐまりおん	障がい児余暇	200,000
1	1	ドリーム地域給食の会	配食サービス	360,000	17	4	戸塚区保育協力者グループ きらきらの会	子育て支援	160,000
2	1	配食サービスの会ひまわり	配食サービス	360,000	18	4	戸塚第三地区 B 班木曜会	会食会	160,000
3	1	NPO 法人ワーカーズコレクティブ たすけあい戸塚	フリースペース	360,000	19	4	ねむのき会	配食サービス	160,000
4	1	ぐるーぶ・ちえのわ みんなの家	デイサービス・ サロン	360,000	20	4	もみの木会	配食サービス	160,000
5	2	高齢者食事サービスグループ 「りんどう」	配食サービス	250,000	21	4	戸塚第三地区 C 班さくら会	会食会	160,000
6	2	芹ヶ丘ボランティア青空	送迎	250,000	22	4	子育てサロン 芽ぐみ	子育てサロン	120,000
7	2	舞フレンド	デイサービス	210,000	23	4	俣野コミュニティサロン	デイサービス・サ ロン	150,000
8	2	配食サービスボランティア グループ はこべの会	配食サービス	260,000	24	5	汲沢ふれあい会食の会	会食会	50,000
9	2	舞ハウス	サロン	250,000	25	5	小さな集い	会食会	90,000
10	3	NPO 法人いこいの家夢みん	会食会	200,000	26	5	ひだまりサロン名瀬	デイサービス・サ ロン	50,000
11	3	食事サービス 上倉田	会食会	210,000	27	5	子育てサロン「きらきら」	子育てサロン	25,000
12	3	なでしこ食事サービス	ミニデイサービス	200,000	28	5	ふれあいサロンひまわり	サロン	60,000
13	3	東戸塚地区配食サービスの会 にこにこネットワーク	配食サービス	210,000	29	5	悠々サロン	サロン	50,000

14	3	ボランティアバンクえん	家事援助	200,000	30	5	小田急助け合いすみれ会	家事援助	110,000
15	3	移動サービス らら・むーぶ戸塚	送迎・外出支援	210,000	31	5	ホテルの会	サロン	50,000
32	5	しらさぎ会	デイサービス・サロン	80,000	45	6	北汲沢いきいきサロン	サロン	40,000
33	5	いきいき茶話会	茶話会	50,000	46	6	デイサービスしあわせの会	デイサービス・サロン	60,000
34	5	いきいきサロン名瀬	デイサービス・サロン	100,000	47	6	地域交流会	サロン	50,000
35	5	NPO 法人窓の会	フリースペース	110,000	48	5	リベルタ(自由なココロ)	フリースペース	100,000
36	5	小修繕グループ「リリーフ戸塚」	小修繕作業の支援	80,000	49	5	子育て支援上倉田ハートぽっぽクラブ	子育て支援	110,000
37	6	サロン すみれ	サロン	50,000	50	5	戸塚第3地区花曜会	会食会	110,000
38	6	戸塚精神保健ボランティア えくぼの会	デイサービス・サロン・ 会食・茶話会	60,000	51	5	ぼんぼクラブ	サロン	70,000
39	6	幼児教室 すぎのこ会	幼児教育	50,000	52	5	舞岡たすけあいの会	配食サービス	60,000
40	6	舞岡台ボランティア シルバーサービス	サロン	50,000	53	6	おかみさん会	デイサービス・ サロン	50,000
41	6	富士見ことぶきサロン	サロン	50,000	54	6	はなぐるま	会食会	50,000
42	6	ラムママおしゃべりルーム	サロン	50,000	55	6	ふれあいいきいきサロン柏尾	会食会	50,000
43	6	によきによき kids	子育て支援	50,000	56	6	フロンティアタイム	フリースペース	50,000
44	6	リハビリサロン前田	デイサービス	60,000	57	7	音声訳グループ 「戸塚朗読会」	視覚障害者 支援・音声訳	60,000

B 区分 10 件 650,000 円

58	1	あけぼの会	機能回復訓練	210,000	63	3	スペースフリフリ	日帰りハイク	50,000
59	2	てのひら会	障害者の余暇活動	50,000	64	3	地域活動支援センター アトリエ窓	宿泊ハイク	60,000
60	2	さざなみの会	リハビリ教室	50,000	65	3	地域活動支援センター きゃべつ畑・窓	宿泊ハイク	60,000
61	2	木曜会	趣味・スポーツ	50,000	66	3	NPO 法人ヒッポの会	日帰りハイク	50,000
62	2	戸塚遊友サンデーズ フロアーバレー	フロアーバレー	50,000	67	3	やまぶき工房	日帰りハイク	60,000

C 区分 25 件 740,000 円

68		NPO 法人こどもの広場もみの木クラブ	青少年の健全育成	40,000	81		東俣野・ つゆくさ自然観察会	児童の自然体験	30,000
69		あそびましょう会	地域の親子への遊 び場提供	30,000	82		富士見台ボランティア グループ ありんこ	バスハイク	30,000
70		柏尾富士見台グランドゴルフの会	グランドゴルフの会	30,000	83		プチボランティア	高齢者等の生活 支援	30,000
71		きらら	障害者余暇支援	30,000	84		保育グループたんぼぼ	障害児の兄弟・姉 妹児保育	40,000
72		くまちゃんのお部屋	絵本読み聞かせ	20,000	85		幼児教室すぎのこ会 OB 会	地域交流、 まちづくり活動支援	30,000
73		倉田男性ボランティアの会	料理教室兼食事 会	40,000	86		ワールドサロン	講演会	30,000
74		手話サークル まめの会	手話サークル	40,000	87		平台友遊会	サロン活動	30,000
75		地域通貨 ラブリーなせ	地域通貨による助 け合い	30,000	88		すこやか会	認知症予防	40,000
76		戸塚区老人クラブ連合会	講演会	40,000	89		おどりばちよこっとボランティア	講演会	30,000
77		戸塚ネットワーク	居場所づくり	40,000	90		ワーカーズコレクティブ みんなの家	まつり	40,000
78		戸塚パソコン広場	パソコンボランティア	30,000	91		自然大好き・戸塚塾	歴史・自然散策	30,000
79		ドリームハイツ地域のつどい	地域のバスハイク	30,000	92		みるくキャンディー	布のおもちや・絵 本	30,000
80		ピアカウンセリングサークル	セルフヘルプ グループ	30,000					

D 区分 19 件 1,910,000 円

93	戸塚区肢体障害者福祉協会	研修旅行	100,000	103	NPO 法人 りんご会地域活動支援センターりんごの木	レクリエーション	90,000
94	戸塚区肢体不自由児者父母の会	研修旅行	100,000	104	NPO 法人 風の音	ばるん祭り	150,000
95	若杉会	精神障害者家族会	100,000	105	地域作業所 第2しもごう	保育園交流	90,000
96	つくしんぼ会	みかん狩り	80,000	106	社会福祉法人クローバーBegin	宿泊訓練	100,000
97	戸塚区泉区栄区手をつなぐ育成会	研修旅行	50,000	107	社会福祉法人クローバーゆうきの里 れもんの家	社会参加	100,000
98	戸塚区視覚障害者福祉協会	研修旅行	100,000	108	社会福祉法人クローバーゆうきの里 みんなの家	社会参加	100,000
99	ファミリーグループホームベテル好士	研修旅行	80,000	109	社会福祉法人クローバーであいの里	知的障害者年間活動	100,000
100	NPO 法人中途障害者地域活動センターとつかわかば	生活訓練	80,000	110	社会福祉法人クローバーいとぐるま	宿泊訓練	100,000
101	一般社団法人カンガルーの家ファイブメン	研修旅行	140,000	111	社会福祉法人クローバーフロンティア	宿泊訓練	100,000
102	戸塚障害者地域活動ホーム しもごう	しもごう祭り	150,000				

(2) 新たなニーズを解決するための新規助成

未だ解決に至っていない地域課題を解決していくことが必要です。その地域課題を解決するために、その課題に取り組む活動の立ち上げを支援しました。

	団体名	助成額
1	NPO 法人ふらっとステーション・ドリーム	¥400,000
2	NPO 法人いこいの家 夢みん	¥480,000
3	俣野ネオポリス自治会	¥660,000
4	NPO 法人窓の会	¥375,000
合計		¥1,915,000

(3) ボランティアグループ支援事業

- ① ボランティア連絡会に対し、善意銀行から 150,000 円を助成しました。
- ② 地域福祉推進のための事業を実施するボランティア団体（111 団体）に対し、戸塚区社協ふれあい助成金より区分に応じて助成をしました。

(4) 地域福祉団体の助成

地域福祉団体に対し、活動費用の一部を助成しました。

団体名	助成額(円)
戸塚保護司会	200,000
戸塚区民生委員児童委員協議会	350,000
戸塚区遺族会	40,000
合計	590,000

(5) 助成金等交付審査会の開催

○ 会 場 福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚

日程・出席者	内 容
1 5月31日(金)6名	①助成金等交付審査会 委員長の選任について②24年度戸塚区社協ふれあい助成金配分決定事業の結果について③助成金の返還について④25年度戸塚区社協ふれあい助成金助成配分(案)について⑤善意銀行寄託金品等について
2 6月28日(金)5名	①前回助成金等交付審査会資料の訂正について②助成金の返還について③新助成金制度について④その他
3 12月19日(木)6名	①善意銀行寄託金品等の配分について②善意銀行の配分ルールの見直しについて③新助成金事業申請状況報告④平成26年度ふれあい助成金制度変更点について⑤その他
4 2月17日(月)6名	①善意銀行の配分ルールの見直しについて②平成26年度ふれあい助成金 制度変更点について③新たなニーズを解決するための新規事業助成 審査について④その他
5 2月21日(金)6名	新たなニーズを解決するための新規事業助成 公開プレゼンテーション・審査会

6. 福祉ニーズをもつ市民に対する支援事業

◆子育て支援

(1) 子育てサポート支援事業

子育ての支援を受けたい人(利用会員)と子育ての支援をしたい人(提供会員)が会員として登録し、会員同士の信頼関係のもとに子どもを預かり合い、地域ぐるみの子育て支援を目指し「横浜子育てサポートシステム」事業を実施しました。実施にあたって、戸塚区地域子育て支援拠点「とっとの芽」と連携し、説明会や研修会の開催をおこないました。また、10月より「とっとの芽」に事務局を移管しました。

- ① 会員数 608名 利用会員(子育ての支援を受けたい人) 466名 518→466名(▲52)
 提供会員(子育てを支援したい人) 110名 111→110名(▲1)、両方会員(利用会員と提供会員を兼ねる人) 32名 35→32名(▲3)
- ② 援助活動件数(4～8月分) 884件
- ③ 入会説明会(4～8月分) 6回開催
 入会説明会を毎月1回開催し、説明会参加者が子どもと一緒に来館することを可能とするため保育を実施しました。また戸塚区地域子育て支援拠点「とっとの芽」を会場とした説明会を2回開催しました。

○会場：戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚、
 戸塚区地域子育て支援拠点とっとの芽(※)

	開催日	参加人数	保育者数				
				4	7月13日(金)	11	4
1	4月9日(火)	20	5	5	8月7日(火)※	18	4
2	5月17日(木)※	21	4	6	9月13日(木)	20	5
3	6月5日(火)	15	5		合計	105	27

④ 個別説明・出張説明会の実施

	回数	場所	参加者
個別	19回	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚	22名
出張	1回	親と子のつどいの広場 ゆうゆうひろば	10名
出張	1回	親と子の休憩室 はあとハウス	5名

⑤ 地区リーダー交流会の開催

開催日：5回

会場：戸塚区福祉保健活動拠点フレンズ戸塚

内容：研修会について、事務局移管について

○提供会員研修会

日時：8月29日(木) 内容：発達障害理解のパネルシアター、参加者18名

○移管説明会

日時：8月29日(木)(18名) 9月13日(金)(6名)、内容：事務局移管について

◆障がい支援

(2) 障がい児支援ボランティア養成講座の開催

戸塚区役所、東戸塚地域活動ホームひかりと共催し、障がい児に対し活動できるボランティアの発掘育成及び地域における障がい理解を深めるための講座を実施しました。

①理解編 講座参加者(実数)：45名

日程	①6月22日(土) ②7月21日(日) ③実践編8月～9月の余暇事業参加④交流会11月16日(土)
人数	①37名②40名 実践編参加31名(延べ65名)④18名
会場	①戸塚区役所 8階大会議室②フレンズ戸塚 多目的研修室④戸塚区役所 8階大会議室
内容	理解編 ① 「身体障がいについて」 講師：三國勝司氏(横浜市立東俣野特別支援学校特別支援教育コーディネーター) ② 「知的障がい、発達障がいについて」 講師：関水実氏(東やまたレジデンス 施設長) 交流会

②実践編

1.実践編① 施設体験・学校見学

障がい児の日中活動の場での活動体験を通じて地域の施設や学校を知り、障がい児支援への理解をより一層深めるきっかけづくりとして実施しました。

【受入れ施設・学校数】

地域ケアプラザ 6 施設、地域活動ホーム 1 施設、学校 2 校、障がい児余暇支援団体 3 団体

施設・学校名	参加人数	平戸地域ケアプラザ	2
東戸塚地域活動ホーム ひかり 見学	4	舞岡柏尾地域ケアプラザ	1
東戸塚地域活動ホーム ひかり 余暇事業	3	上矢部地域ケアプラザ	3
東俣野特別支援学校	12	南戸塚地域ケアプラザ	2
保土ヶ谷養護学校	10	つくしんぼ会 保育部	8
本郷特別支援学校	4	つくしんぼ会 おひさま	2
上倉田地域ケアプラザ	10	ぐるーぷちえのわ ちえのわ第2 ホーム	2
汲沢地域ケアプラザ	2	合計（延べ人数）	65

2.実践編② 「みんなで過ごす夏休み in とつか」

学齢障がい児への理解をより一層深めると共に、夏休み期間中の学齢障がい児が充実した時間を過ごせるよう支援するために「みんなで過ごす夏休み in とつか」事業を関係機関と共催・協力し実施しました。

○ 共催 東俣野特別支援学校

○ プログラムに協力 たんぽぽふー、ロンディーノ、日本赤十字社神奈川県支部（看護師派遣）

日程・会場	内容	参加者(名)	
		児童・生徒	ボランティア
8月6日(火) 東俣野特別支援学校	自由に選んで遊ぶ(プール遊び・光のムーブメント等)・音楽会・おはなし会	11	11
8月7日(水) 東俣野特別支援学校	自由に選んで遊ぶ(プール遊び・光のムーブメント等)・音楽会・おはなし会	9	9
合計(延べ人数)		20	20

交流会 日時：11月16日(土) 9:30～12:00 会場：戸塚区役所 8階大会議室

参加者：18名(うち8名がボランティアセンターに登録。講座を通じての登録者は10名)

(3) 障がい児者ふれあい交流事業の実施

障がい児者福祉への理解促進のため、各種事業を障がい福祉団体等との連携により実施しました。

① 戸塚ふれあい文化祭 福祉団体作品展

日程	10月25日(金)～27日(日)
会場	戸塚地区センター 2階 A会議室、ロビーの一部
参加者	障がい児者団体、地域ケアプラザ等 18団体
内容	区内福祉団体・施設の会員や利用者、入所者の作品を展示

② ふれあい区民まつり 福祉団体出店

日程	11月3日(祝・日)
会場	東戸塚小学校校庭
参加者	障がい福祉団体 14団体
内容	各団体の作品等の販売

③ ほおずき市

日程	7月13日(土)
会場	名瀬 妙法寺
参加者	障がい福祉団体 4団体
内容	各団体の作品等の販売

(4) 障がい福祉シンポジウムの開催

戸塚区での障がい理解の普及啓発を目的として、生活を切り口にシンポジウムを実施しました。

日程・人数・場所	内容
12月12日(木)参加者:147名 会場:戸塚区役所総合庁舎3階多目的スペース(大)	障がい福祉シンポジウム「とつかで暮らす～知ってほしいわたしたちの生活～」 障がい福祉分科会が主催で、障がいのある方の生活についてスポットを当てた映像の上映および視覚障がい・聴覚障がい・精神障がい・知的障がい・身体障がいがある当事者の方々の意見発表や地域の方々との意見交換を行った。

○障がいシンポジウム実行委員会

シンポジウムの運営および映像制作について検討し、円滑に進行されることを目的として検討しました。

(5) 障がい者週間キャンペーン

障がい福祉シンポジウムでのクリアファイル配布のほか、戸塚・東戸塚駅前の広場でティッシュの配布を行いました。

(6) 自立支援協議会との連携

戸塚区自立支援協議会に事務局として携わり、担当者会、児童分科会、地域啓発分科会に職員が出席しました。地域啓発分科会では障害者への理解・普及啓発を目的として、障害のある方の描いた絵画等を展示した「みんなちがっていいんだよ！戸塚区障がい者美術館計画!!」をダイエー東戸塚店の協力のもと実施しました(2月1日(土)～16日(日)、170作品)

(7) 精神保健福祉ネットワーク 情報交換・交流会

窓の会(ボランティア)、若杉会(家族会)、戸塚区生活支援センターとの共催で、精神保健に関する理解や関心を区民に広げることを目的に、年3回開催しました。精神保健福祉制度や区内の精神障がい者施設の紹介等を行い、障がいのある方が地域で生活していくうえでの課題や、地域支援のあり方について、参加者と交流を図りながら意見交換をしました。

(8) 移動情報センター運営事業の実施

横浜市より受託し、移動に困難さを抱える障がい児者等からの相談に応じて、相談支援機関との調整・連携を図りながら、各サービス事業者やボランティア等の情報提供や紹介を行いました。

① 相談窓口

【相談件数 279 件】

電話	窓口	その他
234	25	20

【対象者の障がい種別】

身体	知的	精神	重心・重複	その他
50	143	3	30	53

【相談内容】

通院	余暇	通学	通所	制度説明	急を要する移動	その他
27	59	71	60	37	1	24

【対応結果】

事業所紹介	107 件	ボランティア紹介	8 件	区社協送迎紹介	9 件	有償活動紹介	3 名
子育てサポート紹介	2 件	福祉有償運送紹介	23 件	タクシー業者紹介	15 件	継続対応	8 件
区役所	23 件	関係機関	15 件	制度説明	79 件	事業説明	4 件
その他相談	20 件	施設等紹介	3 件				

② 移動情報センター推進会議

○ 会 場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程	内容	出席者(名)
1	4月19日(金)	①平成25年度事業計画について②各種報告事項について	4
2	6月25日(火)	①各種報告について②通学通所における相談対応の状況について③今後の予定	7
3	10月17日(木)	①各種報告について②相談から見える課題・取組みと成果について③広報資料について	7
4	1月30日(木)	①各種報告について②相談内容について③相談から見える課題・取組みと成果について④平成26年度事業計画について	6

③ 外出さぽーとボランティア研修 ～ガイドボランティア入門研修～

日 程	①6月21日(金) ②2月18日(火)
会 場	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚
参加者	①18名※うちボランティアセンター新規登録者8名②14名 ※うちボランティアセンター新規登録者2名
内 容	<p>①第1部 ガイドボランティア事業説明 講師:NPO 法人横浜移動サービス協議会</p> <p>第2部 講義 知的障がいの理解 講師:横浜市立本郷特別支援学校特別支援教育コーディネーター 本橋善則氏 ガイドボランティアの体験談 講師:板垣真奈美氏</p> <p>第3部 講義 全身性、視覚障がいの理解・関わり方について 実習・実技 介助実習(車いす操作、白杖体験) 講師:横浜市車椅子の会副会長 浜崎孝行氏、NPO 法人横浜市視覚障害者福祉協会 市塚登代子氏 ※共催:NPO 法人横浜移動サービス協議会</p> <p>②第1部 講義:知的障がいの理解 講師:横浜市立港南台ひの特別支援学校特別支援教育コーディネーター 橋高敏也氏、ガイドボランティアの体験談 講師:林あき子氏</p> <p>第2部 講義 全身性、視覚障害の理解・関わり方について 実習・実技 介助実習(車いす操作、白杖体験) 講師:横浜市車椅子の会副会長 浜崎孝行氏、NPO 法人横浜市視覚障害者福祉協会 市塚登代子氏</p> <p>第3部 総括、ガイドボランティア事業案内、ボランティアセンター登録案内</p>

④ 事業者連絡会・研修会

事業者への移動情報センター事業周知、および事業者間の連携強化を目的として、情報交換会、研修会を行いました。

(1) 移動支援に関する事業者連絡会

日程	10月21日(月)
会場	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚
参加者	24社(25名)
内容	① 移動支援施策再構築について ~平成25年10月1日からの改正点~ 講師:横浜市健康福祉局障害福祉課移動支援係長 飯野正夫氏、長戸泰弘氏 ② 戸塚区移動情報センター相談内容の傾向 ③ 情報交換

(2) ガイドヘルパースキルアップ研修

『ガイドヘルプに必要な知識を学ぶ~自閉症・行動障がいへの理解を深める~』

日程	1月17日(金)
会場	福祉保健活動拠点フレンズ戸塚
参加者	13社(20名)
内容	①講義:自閉症・行動障がいの支援について講師:横浜やまびこの里ヘルパーセンターやまびこ所長 神田宏氏 ②質疑応答

◆高齢者支援

(9) 送迎サービス事業の実施

単独で公共交通機関を利用して外出することが困難な要介護高齢者・難病患者や障がい児者で家族等の自家用車を活用できない方を対象に、ボランティアによる送迎活動を福祉有償運送として実施しました。(自家用有償旅客運送者登録番号:関神福第67号)

	外出支援サービス事業	移送サービス事業
利用目的	在宅の要介護高齢者や難病患者で、単独で一般の交通機関を利用しての外出困難な方に対して、送迎するサービスを提供し、高齢者及び難病患者の保健福祉の向上を図ります。	日常生活において、単独で通常の交通機関を利用することが困難な高齢者や障がい者等の社会参加、生活行動範囲の拡大を支援します。
利用対象者	①区内在住の概ね65歳以上の在宅高齢者であって、要介護認定の結果、要支援又は要介護1から5に認定された方 ②区内在住の難病患者で、原則として高齢者施策及び身体障がい者施策における外出サービスの対象にならない方	区民で単独での交通機関の利用が困難な障がい児者や65歳以上の高齢者で家族等の自家用車を活用できない方
利用実績	909件(高齢896件・難病13件) 829→909件(+80)	253件 445→253件(▲192)
登録者数	108名 278→108名(▲170)	122名 141→122名(▲19)
登録ボランティア数	3名 12→3名(▲9)	

※事業開始以来の利用登録者の更新・削除を行い、死亡や施設入所等の利用者について登録抹消しました。

7. 災害時支援

(1) 災害ボランティアコーディネーター研修会 参加者数 48名→20名(▲28名)

○開催数 1回 ○会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

日程	内容
3月9日(日) 20名	「まちの防災力アップセミナー」~受援力を知り、地域防災力を高めよう~ 講師:加納佑一氏(東京ボランティア・市民活動センター)

(2) 小災害見舞金支給事業の実施

件数・金額 3→3件(±0) 40,000→50,000円(+10,000)

区内の小災害(火災)に対して見舞金を支給しました。また、日本赤十字社神奈川県支部戸塚区地区委員会からも見舞金をあわせて支給しています。

	件数	金額(円)		備考
		たすけあい福祉資金(県共募分)	一般募金配分事業(区社協分)	
全壊(焼)	0	0	0	10,000円 / 件
半壊(焼)	3	15,000	15,000	5,000円 / 件
死亡	0	0	0	20,000円 / 件
重傷	2	10,000	10,000	5,000円 / 件
合計	5	25,000	25,000	

8. 相談機能（権利擁護事業・生活福祉資金貸付事業・一般相談）

(1) 相談件数

窓口、電話等で職員が対応した相談件数を内容別に集計しました。

	内 容									合計
	Vo.	機材	寄附	送迎	AC	貸付	教育	拠点	移動	
計	1,726	58	47	1,162	3,109	1,941	37	1,726	279	10,085

(凡例)Vo…ボランティア相談、機材…福祉機材貸出、寄附…善意銀行寄附等、送迎…送迎サービス事業、AC…あんしんセンター、貸付…生活福祉資金等、教育…福祉教育、拠点…福祉保健活動拠点、移動…移動情報センタ

(2) 権利擁護事業 契約者数 37→41名(+4) 相談対応件数 2,143→3,109件(+966)

自分で金銭や大切な書類を管理することに、不安のある高齢者や障がい者の財産や権利を守り、あんしんして日常生活が送れるよう支援するため、「あんしんセンター」事業を実施しました。

○契約者 41名(新規契約者 13名、契約終了者 8名)

○相談対応件数 3,109件(初回相談 31件)

【初回相談】

区分	認知症	高齢	知的	精神	身体	その他	合計
回数	1	21	1	4	0	4	31

【契約者および初回相談を除いた契約前相談】

区分	認知症	高齢	知的	精神	身体	その他	合計	契約前対応							
								電話	来所	訪問	手続き援助	合計	電話	来所	訪問
支援計画書内に基づく活動								電話	11	93	3	28	5	0	140
電話	0	502	268	488	119	0	1,377	来所	0	5	0	11	0	0	16
来所	0	17	35	34	5	0	91	訪問	8	28	2	3	0	0	41
訪問	0	426	139	384	130	0	1,079	手続き援助	0	0	0	1	0	0	1
手続き援助	0	165	52	45	31	0	293	合計	19	126	5	43	5	0	198
合計	0	1,110	494	951	285	0	2,840	契約終了後対応							
支援計画書外の活動								電話	0	25	4	2	0	0	31
電話	0	0	0	0	0	0	0	来所	0	0	0	0	0	0	0
来所	0	0	0	0	0	0	0	訪問	0	2	1	1	0	0	4
訪問	0	0	0	5	0	0	5	手続き援助	0	0	0	0	0	0	0
手続き援助	0	0	0	0	0	0	0	合計	0	27	5	3	0	0	35
合計	0	0	0	5	0	0	5								

【継続活動】

(ア) あんしんセンター広報活動(センターの役割、業務内容等を説明)

- (1) 地域ケアプラザケアマネサロン(名瀬、東戸塚、上矢部など)
- (2) 横浜シニア大学
- (3) 地域への出前講座
- (4) 地区民生委員児童委員協議会定例会
- (5) 地域で実施している高齢者給食会やサロン
- (6) 区役所と連携し、区役所の主催する地域の高齢者健康講座
- (7) 地域ケア会議への出席

(イ) 区役所と協働で、成年後見サポートネット会議を企画・実施。

(ウ) 適切なサービスを提供することで利用者の自立生活を支援することを目的に、関係機関・団体と連携して、包括的な支援体制を構築するため、定期的にケースカンファレンスを実施。

(3) 生活福祉資金貸付

事業相談件数 1,619→1,941 件(+322) 貸付件数(合計) 36→56 件(+20)

低所得者・障がい者・高齢者・離職者等に対し、生活の自立と安定のため資金の貸付を実施しました。

- ① 貸付に関する相談件数 1,941 件
- ② 貸付決定状況

資金の種類	貸付件数(件)	貸付決定額(円)
総合支援資金	11	3,053,850
福祉資金	4	2,545,000
教育支援資金	31	9,752,000
緊急小口資金	8	585,000
不動産担保型生活資金	0	0
臨時特例つなぎ資金	2	200,000
合 計	56	16,135,850

- ③ 滞納者世帯支援
 - (支援内容)個別面談 1 件
 - 文書等による支援・督促 117 件
 - 住所不明調査 15 件
 - 滞納者世帯支援 3 件

(4) 行旅人等援護事業の実施

件数 39 件→36 件(▲3)

援護費給付要綱に基づき、困窮の状態にある行旅人等に対し法外援護給付を実施しました。
行旅人等への給付金の支給 36 件 (総額 35,890 円)

(5) 交通遺児援護金支給事業の実施

- ① 激励金の交付

対象者	件数	金額
		県社協補助金
小学校入学	0	0
中学校入学	1	50,000
中学校卒業	1	50,000
高等学校卒業	1	50,000
合計	3	150,000

9. 広報・啓発事業

(1) 区社協広報紙(社協とつか)の発行

発行回数 3→3 回(±0) 発行部数 273,000 部→277,200 部(+4,200)

各地区から選出された編集委員が中心となって、広報紙「社協とつか」を編集し、発行しました。

発行回数	年 3 回(5,9,2 月)
発行部数	5 月号 92,000 部 9 月号 92,000 部 計 277,200 部 2 月号 93,200 部
内容	5 月号(57 号) ①ボランティア活動きっかけ講座②区社協事業計画と絡めた地域活動情報 9 月号(58 号) ①共同募金関連特集 ②戸塚区社会福祉協議会事業報告ダイジェスト 2 月号(59 号) ①地域での支え合い、見守り活動特集

○ 社協とつか編集委員会

	日付・人数	議題
1	6月20日(木)13名	①平成25年度編集委員、編集委員長について②平成24年度の振り返りについて③今年度の社協とつかについて④平成25年度9月号(58号)の『社協とつか』について(1)編集会議の日程について(2)紙面について(3)役割分担について
2	7月18日(木)14名	①平成25年度9月号(58号)の『社協とつか』について(1)紙面について
3	11月11日(月)13名	①平成25年度2月号(59号)の『社協とつか』について②平成26年度の『社協とつか』について③今後の予定について
4	12月9日(月)12名	①平成25年度2月号(59号)の『社協とつか』について(1)紙面について(2)今後のスケジュール予定②平成26年度の『社協とつか』について
5	2月5日(水)12名	①平成26年度の『社協とつか』について(1)平成25年度の『社協とつか』振り返りについて(2)平成26年度の『社協とつか』重点テーマについて②平成26年度社協とつか5月号(60号)について(1)内容について(2)5月号のスケジュールについて
6	3月13日(木)12名	①平成26年度5月号(60号)の『社協とつか』について(1)紙面について(2)今後のスケジュール予定②平成26年度9月号(61号)の『社協とつか』について(1)紙面について(2)編集会議の日程について

※時間はいずれも 10:00～12:00

(2) ホームページの管理運営

区社協の事業ならびに地域福祉の広報・啓発、地域住民の意見収集、各地区社協の情報を掲載することによる地区社協支援にもつなげることを目的に、ホームページを開設しています。

アクセス数 37,103 件(平成25年4月～平成26年3月)
掲載内容

- ①区社協・地域の情報提供
- ②地域福祉活動計画・事業実施計画等の公開
- ③地区社協情報の提供 他



10. 調査・研究事業、地域福祉活動計画推進

(1) 地域福祉活動計画

「地域の福祉保健課題を地域が主体的に解決する」というとつかハートプランの趣旨に基づき、地域住民の暮らしに影響を与えている課題について、地域住民とともに考え、解決に向けた取組を進めると同時に、住民の主体的な活動が継続して展開されるよう、区役所、地域ケアプラザと連携として第2期とつかハートプランを推進しました。

また、第3期とつかハートプランの策定に向け、地域がより身近な地域で計画を検討推進できるように取組みました。

- ① 第2期とつかハートプランを推進するため、区との打ち合わせをおこなうとともに、とつかハートプラン推進委員会を区と共同で開催しました。

日時	①6月28日(金) ②10月25日(金) ③1月29日(水)
内容	第2期とつかハートプラン推進について(内容の検討等)、第3期とつかハートプラン策定にむけて、とつかハートプラン取組発表会について、戸塚区地域福祉保健活動事例集の作成について

- ② 第2期とつかハートプラン地区別計画推進に向けた、各地域ケアプラザ圏域の地区別計画推進委員会に事務局として参加し、各エリアの課題と解決に向けた目標や取組内容の検討をしました。

○ 開催数

上矢部地区	5回	平戸地区	4回	南戸塚地区	6回
東戸塚地区	12回	原宿地区	11回	下倉田地区	6回
上倉田地区	5回	舞岡柏尾地区	5回	名瀬地区	9回
汲沢地区	5回				

③ 戸塚区地域福祉保健活動事例集

「こころんがいっぱい～とつかハートプランとともに～」の作成

地域で行われているとつかハートプランに関連した様々な魅力ある活動を幅広く地域住民へ広め、地域福祉保健活動の活性化につなげるとともに、第3期計画の策定に生かすことを目的に、区と協働で活動事例集を作成しました。(全101ページ/1,500冊)

④ とつかハートプラン取組み発表会

第2期とつかハートプラン中間年度に、取組状況の報告や発表を行うことで魅力ある取組みや課題等を整理・共有し、更なる推進の取組みへの足掛かりとするため、発表会を開催しました。

また、これまでの取組みを振り返ることで、地区別計画推進の状況を整理することができたので、今後の第2期の計画推進と第3期計画の策定に生かしていきます。

日時	3月6日(木) 13:30~16:30
場所	戸塚公会堂
人数	360名(戸塚区民、戸塚区で活動している団体関係者)
内容	①区役所・区社協の取組みについて ②地区別計画の取組みについて○交流・つながり編○次世代育成編○情報発信・共有編のテーマに基づき10地区別計画推進委員会からの報告、コーディネーターからの講評 ③講演・総評 認定NPO法人市民セクターよこはま 市民まちづくり応援室長石井大一郎氏

⑤ とつか区民活動センターとの連絡会

区計画における取り組みの一環として、とつか区民活動センターとの連絡会を開催し、情報の共有や講座の開催等に向けた検討をおこないました。

○ 開催数 12回

○ 内容

とつか区民活動センターおよび区社協ボランティアセンターの情報共有、ボランティア入門講座等の開催検討

11. 法人運営

(1) 会員加入状況

① 正会員

	会員種別	会費額(円)	会員数(名・団体)	納入金額(円)
1	社会福祉施設	10,000	50	500,000
2	民生委員児童委員	1,000	310	310,000
3	地区社協	10,000	17	170,000
4	連合町内会	10,000	17	170,000
5	障害福祉団体	5,000	34	165,000
6	ボランティアグループ	5,000	35	160,000
7	保護司	1,000	29	29,000
	地域福祉団体	5,000	26	115,000
合 計			518	1,619,000

② 世帯会員(会費額 40円)

会員数	納入金額
82,377世帯	3,291,520円

③ 賛助会員(会費額 団体一口5,000円・個人一口1,000円)

会員数	納入金額
30名・団体	235,000円

(2) 理事会の開催 開催数 6→7回(+1)

○会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程・出席者	内容
1	4月16日(火) 理事 8名 監事 1名	【議案】①会長・副会長の選任について②顧問の委嘱について③正会員の入会の承認について④評議員の補充等について⑤あんしんセンター非常勤職員の増員について 【報告】①戸塚区災害ボランティアセンター運営マニュアルについて
2	5月22日(水) 理事 9名 監事 2名	【議案】①平成24年度事業報告・決算報告について②平成24年度福祉保健活動拠点事業報告・決算報告について③正会員の入会について④評議員の選任について⑤横浜子育てサポートシステム事業の移管について 【報告】今年度の理事会開催日程について
3	7月23日(火) 理事 11名 監事 1名	【議題】①新助成金制度について②福祉保健活動拠点 第3者評価事業者の選定について 【報告】①送迎事業について②移動情報センター事業について③長期ビジョンについて④第2期とつかハートプランについて
4	9月26日(木) 理事 10名 監事 1名	【議題】①障がい理解を促進するための映像作成について②ボランティアセンターリーフレットの作成について③補正予算について④正会員の入会について 【報告】①ボランティアセンターにおける個人情報の漏えいについて②下半期の事業予定について③新助成金事業について
5	11月14日(木) 理事 11名 監事 1名	【議案】①正会員の入会について②評議員の選任について 【報告】①戸塚区社協上半期事業報告について②横浜市社協中期計画書について③とつかハートプラン推進委員会報告について
6	1月17日(金) 理事 9名 監事 3名	【議題】①補正予算について②社協とつか 業者選定について 【報告】①共同募金 地域計画分の使途について②ボランティアセンターにおける個人情報漏えいについて③新たなニーズを解決するための新規事業助成について
7	3月25日(火) 理事 10名 監事 1名	【議題】①平成26年度福祉基金の運用および果実の活用について②平成26年度 事業計画(案)・収支予算(案)について③平成26年度戸塚区福祉保健活動拠点事業計画(案)・収支予算(案)④新入会員について⑤嘱託職員就業規程の制定について⑥非常勤職員就業規程の制定について

⇒議案はすべて原案どおり承認されました。

(3) 評議員会の開催

開催数 4→4回(±0)

○会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程・出席者	内容
1	5月24日(金) 評議員 17名 副会長 1名 監事 1名	【議案】①平成24年度事業報告・決算報告について②平成24年度福祉保健活動拠点事業報告・決算について③理事の補充選任について④横浜子育てサポートシステム事業の移管について【報告】①正会員の入会について
2	9月27日(金) 評議員 14名 会長 1名	【議案】①障がい理解を促進するための映像作成について②ボランティアセンターリーフレットの作成について③補正予算について 【報告】①正会員の入会について②ボランティアセンターの個人情報漏えいについて③下半期の事業予定について
3	1月21日(火) 評議員 14名 会長 1名	【議案】①平成25年度一般会計補正予算案について 【報告】①共同募金 地域計画分の使途について②ボランティアセンターにおける個人情報漏えいについて
4	3月25日(火) 評議員 15名 会長 1名	【議案】①平成25年度福祉基金の運用について②平成25年度事業計画・収支予算案について③平成25年度福祉保健活動拠点事業計画・予算案について④部会、分科会及び委員会等設置規程の改正について⑤次期戸塚区社会福祉協議会理事・監事の選任について 【報告】①正会員の入会について

⇒議案はすべて原案どおり承認されました。

(4) 監事会の開催

開催数 1→1回(±0)

○会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

日程・出席者	内容
5月15日(水) 3名	24年度事業報告・決算の監査

(5) 合同部会の開催

開催数 3→1回(▲2)

地域福祉団体部会、当事者団体部会、専門機関部会、学識経験者部会の4部会を合同で開催しました。

会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程	内容
1	2月28日(金)	①講演:立教大学 准教授 長倉 真寿美 氏 ②長期ビジョンおよび平成26年度区社協事業計画について 出席36名

(6) 分科会の開催

① 障がい福祉分科会

障がい福祉団体・施設の横の連携を図りながら、地域住民への障がい児者福祉の啓発を考える、障がい福祉分科会を開催しました。

○開催数 6回うち主催のシンポジウム1回除く(P16参照)

○会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程	内容
1	5月30日(木)	①分科会長について②ほうずき市について③ふれあい文化祭について④今年度の分科会について
2	7月19日(金)	①ふれあい文化祭について②戸塚ふれあい区民まつりについて③障がい者週間・シンポジウムについて
3	9月4日(水)	①障がい者シンポジウム②戸塚区ふれあい文化祭について
4	9月25日(水)	①戸塚ふれあい文化祭について②戸塚ふれあい区民まつりについて③障がい福祉シンポジウムについて
5	11月7日(木)	①ふれあい文化祭の報告について②障がい者週間シンポジウムについて
6	2月27日(木)	①障がい福祉シンポジウム振り返りについて②障がい福祉分科会振り返りについて③平成26年度障がい福祉分科会事業計画について④平成26年度 分科会長について

② 地区社協分科会

前年度比較 開催数 6→5回(-1)

地区社協メンバーが主体的に参画し、地域において安定的・継続的に質の高い福祉保健活動を行っていただけるよう、意識の醸成や情報交換、特定・共通課題の解決方法等について議論・検討する会議を、定例的に開催しました。

会場 福祉保健活動拠点フレンズ戸塚、戸塚区役所(9月のみ)

	日程・人数	内容
1	4月23日(火) 地区社協30名(16地区) 行政2名、事務局8名	①平成25年度地区社協分科会長及び副会長の選出について②平成25年度地区社協活動支援助成金交付について③平成25年度戸塚区社会福祉協議会事業計画について④その他(1)地域ネットワーク訪問事業の報告及び申請について(2)とつかハートプラン推進委員会の委員について(3)連絡事項(講座周知など)
2	6月25日(火) 地区社協31名(17地区) 行政3名、事務局8名	①平成25年度戸塚区社協会費納入のお願い②第63回社会を明るくする運動キャンペーンに関する協力依頼について③100万人の健康づくり戦略推進事業健康ポイントラリーの実施について④地域の取組み発表 内容:南舞岡ボランティアセンターの取組みについて 発表者:田村了一氏⑤連絡事項(1)地区社協活動助成金の交付について(2)地域ネットワーク訪問事業の請求書の提出について(3)平成25年度地区社協分科会研修会について(4)その他
3	9月24日(火) 地区社協27名(16地区) 行政1名、事務局5名	①平成25年度共同募金運動へのご協力をお願い②平成25年度地区社協訪問について③地区社協勉強会 テーマ:地区社協ができること～地区社協が行う見守り活動について～ 講師:横浜市社協 地域活動支援推進担当課長 中島 美樹子氏④連絡事項(1)地区社協分科会研修会について(2)平成26年度地区社協分科会の日程について
4	1月28日(火) 地区社協26名(17地区) 住民参加型在宅福祉SG連絡会3名、事務局10名、CP主マネ3名	①地区社協勉強会 テーマ:事例を通して関係機関・地域支援団体との連携を学ぶ 内容:(1)地域包括支援センター及び主任ケアマネージャーの役割について(2)住民参加型在宅福祉サービスグループの役割について(3)事例検討②平成25年度地区社協訪問について(報告)③その他
5	3月25日(火) 地区社協24名(17地区) 行政1名、事務局10名	①地区社協勉強会 テーマ:事例を通して関係機関・地域支援団体との連携を学ぶ 内容:前回地区社協勉強会の協議内容を基に、生活課題を抱える個人を支えるための支援方法を検討②平成26年度地区社協活動支援助成金の交付について③その他

③ 福祉のすそ野を広げる分科会

	日程・人数	内容
1	4月26日(金) 27名、事務局6名	①福祉のすそ野を広げる分科会について②分科会長・副会長について③自己紹介④今年度の取り組みについて
2	6月14日(金) 22名、事務局2名、実習生2名	①前回の振り返り②学校の考える地域や施設との連携について③アンケート結果について④グループディスカッション⑤今後の予定
3	8月26日(月) 20名、事務局3名	①前回の振り返り②PTAとは③グループディスカッション ○現在、実施しているPTAとの関わりについて○PTAと共催してやってみたいこと
4	10月7日(月) 18名、事務局4名	①前回の振り返り②グループディスカッション○今までの分科会を通して、実践できそうなこと○学校との取り組み
5	12月13日(金) 19名、事務局3名	①前回の振り返り②社協事業の確認③活動報告・骨子(案)について(1)内容について(2)事例について(3)その他
6	2月26日(水) 16名、事務局4名	①活動報告について(1)内容について(2)事例について(3)その他

(7) 委員会の開催

① 区社協経営委員会

○ 会場 福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)

	日程・参加者数	内容
1	7月11日(木)6名	①新助成金制度について②長期ビジョンについて
2	9月11日(水)7名	①分科会について②送迎サービス事業について
3	11月7日(木)7名	①戸塚区社協 財政について
4	2月13日(木)6名	①表彰制度について②とつかハートプランの振り返りについて③平成26年度事業計画案について

② ボランティアセンター運営委員会 P8 参照。

(8) 福祉基金配当金収入

区社協の自主的活動の財源を確保するため、福祉積立金を設置し、その積立金の適正な運営を実施しました。

① 福祉資金の福祉積立金 90,600,000円(25年度末現在の積立額)

種類	金額(円)
市債	82,000,000
定期預金	8,600,000
合計	90,600,000

② 配当金収入

(1) 市債利息(9,3月) 86,800×2回=173,600円
市債利息(9,3月) 66,000円×2回=132,000円

(2) 定期預金利息(3月)2,150円

(3) 普通預金利息(8,2月)12+11=23円

※ 配当金収入 307,773円を法人運営の財源として活用しました。

(9) 役職員研修

開催数 13→19回(+6)

各種研修会に区社協事務局職員が参加しました。

	日 程	内 容	出席者(名)
1	4/9 (火)	生活福祉資金 研修	1
2	4/12 (金) 5/20 (月)	生活福祉資金 新任研修	3
3	4/17 (水) 19 (金) 23 (火)	職員全体研修	5
4	4/23 (火) 5/30 (木)	権利擁護新任研修	2
5	4/24 (水) 5/14 (火) 6/6 (木) 6/25(木)	県社協新任研修	1
6	4/26 (金) 6/3 (月) 8/27 (火) 12/10 (火)	上級コーディネーター研修	1
7	5/31 (金) 6/7 (金) 6/18 (火) 6/27 (木)	権利擁護初任者研修	1
8	6/6 (木)	新人育成研修	1
9	6/12 (水)	成年後見制度基礎研修	2
10	8/20(火)	身近な地域の支え合い研修	2
11	8/29 (木) 30 (金)	共同募金全国ミーティング	1
12	9/10 (火)	苦情解決研修	2
13	10/17(木)	キャラバンメイト研修	1
14	10/24 (木)	主任ケアマネージャー連絡会医療 連携研修会	1
15	11/12 (火) 11/27 (水)	成年後見制度中級研修	1
16	12/6 (金)	障害児者を取り巻く現場から	2
17	12/24 (火)	個人情報研修	2
18	1/22 (水)	災害ボランティア 研修会	1
19	1/30 (木)	CSR 研修	1
	合計		31

12. 団体事務

神奈川県共同募金会戸塚区支会、日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部戸塚区地区委員会、戸塚区遺族会の事務局を担いました。また戸塚保護司会、戸塚区更生保護女性会の活動を支援しました。

13. その他

(1)「横浜市戸塚区社会福祉協議会苦情解決規則」に基づく対応

対応件数 5→5件(±0)

	受付月日	ご意見項目
1	5月8日(水)	福祉保健活動拠点に関すること
2	7月12日(金)	福祉保健活動拠点に関すること
3	7月30日(火)	あんしんセンターに関すること
4	8月20日(火)	共同募金に関すること
5	11月12日(火)	送迎サービス事業に関すること

(2)「横浜市戸塚区社会福祉協議会の保有する情報の公開に関する規程」に基づく対応

対応件数 0→0件(±0) なし

14. 平成 25 年度 福祉保健活動拠点事業報告書

1 施設名 戸塚区福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚

2 事業報告

(1)施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

<開館について>

◇開館時間:9:00~21:00(月~土) 9:00~17:00(日・祝)

◇開館日数:359 日

◇休館日:年末年始……12月29日~1月3日

<建物・設備の保守点検>

利用者が、快適・安全に安心して利用できるよう定期的な保守点検業務を行いました。(契約はビルオーナーが締結)

◇電気工作物点検(年次・月次) 年 1 回・隔月 1 回 ◇自動ドア整備 年 2 回

◇エレベーター点検 年 4 回 ◇空調設備清掃点検 年 1 回

◇消防設備点検 年 2 回

<清掃業務について>

毎日の日常清掃の他、年 4 回定期清掃を実施することで、快適に拠点を利用できる環境を整えました。

<警備業務について>

館内・外から事故や犯罪の発生する要因を排除することにより、未然に事故や犯罪を防止しました。また夜間の巡回(1日1回)を行い、機械警備を契約して閉館時の侵入者を察知・自動通報する警備システムを設置することで閉館後の防犯・安全に努めました。

<外構施設について>

誰もが利用しやすい施設を意識し、季節の花々を植えた花壇の管理や外用掲示板の有効活用を行っています。また、路上駐車対策を行い、近隣住民へ迷惑がかからないよう定期的に見回りをしています。

イ 苦情受付体制について

<対応手順>

「横浜市戸塚区社会福祉協議会 苦情解決規程」に沿って、苦情解決責任者並びに苦情受付担当者を置き、苦情解決に関する速やかな対応に努めました。

◇苦情解決相談件数:1件

なお苦情解決については、公正中立な立場から調整等を行うため、苦情解決調整委員を任命しています。(横浜市社会福祉協議会苦情解決調整委員に委嘱)

<苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法>

区社協の運営するホームページ内に苦情解決規程を掲載し、拠点受付に苦情解決責任者・苦情受付担当者名を掲示して広く市民へ苦情解決の取組みを周知しました。

ウ ご意見箱の設置について

<対応手順>

「横浜市戸塚区社会福祉協議会 ご意見箱設置要綱」に沿って、拠点内各階計 2 箇所にご意見箱を設置し、広く利用者の意見を集め、より良い事業運営に努めました。

◇件数:なし

エ 災害時の体制及び対応について

<連絡体制・マニュアルの整備>

事故・災害が発生した場合を想定した職員・関係機関を含めた緊急連絡網を整備し、対応のマニュアルを整え、見直しを行いました。

<職員の役割分担>

災害時の初期消火・避難誘導・通報等の担当を定め、災害時の迅速な対応が出来る様に、努めました。また 9 月、3 月に防災訓練を行いました。

<地域や関係機関との連携体制>

危機管理マニュアルを活用し、関係機関への連絡・通報を迅速に行えるようにしました。また、拠点利用団体を対象とした防災訓練(避難経路の確認、AED訓練)を 3 月に行いました。

オ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市戸塚区社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めました。取組みについては「個人情報保護に関する方針」及び各種事業ごとの「個人情報取扱業務概要説明書」を拠点窓口で周知し、ホームページでも公開しました。また、職員を対象とした「個人情報取り扱い」研修をしました。

カ 環境への配慮および取組み

<ゴミの発生抑制に関する取組み>

紙類を含めたゴミの分別や詰め替え式事務用品の活用によるゴミの減量化に努めました。

<再利用・再使用に関する取組み>

裏紙の利用促進や詰め替え式消耗品の活用に努めました。

<リサイクルに関する取組み>

物品の購入について、リサイクル可能品を重視し、購入に努めました。

<温室効果ガス排出抑制への取組み>

拠点内各所や空調機リモコン横に、適切な室温設定への協力を呼びかける掲示をすることで利用者に周知を図りました。また、真夏や真冬の対策として、ロールスクリーン・カーテン・遮光フィルムを貼り、冷暖房効果を高めました。

(2)職員配置・育成について

ア 職員体制について

◇常勤職員	1 名
◇非常勤職員	8 名 (拠点管理・ボランティア相談員)(交替制)

イ 職員の研修計画について

横浜市社会福祉協議会主催の研修計画および新任研修や個人別任務研修等を明確にし、研修計画を作成しています。また、人権・個人情報保護・苦情解決・事故防止・対応など拠点内での研修の開催、外部研修への参加および、伝達研修を行っています。

ウ 職員の情報共有の方法、連携等について

職員全体での情報共有については、毎朝のミーティング・月に 2 回の常勤職員ミーティング、年に 2 回の拠点職員全体ミーティング、業務に日誌等を活用し、情報共有を行っています。

(3)事業内容

ア 地域の現状(課題)及び、これに対する施設の基本的な取組み

ボランティア活動や地域活動での担い手不足や活動者の高齢化が課題であり、課題に対して活動団体へ情報提供や運営等についての支援を行い、ボランティア活動の普及啓発イベントやボランティア講座などを関係団体との共催により実施し、新規のボランティア活動者発掘・育成に努めました。

イ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体・地域団体との交流・連携について

地域活動の一拠点として、各種連絡会や交流事業等、地域住民やボランティア団体と連携の上、区社協の強みを生かしながら事業展開を図っています。

ボランティア相談などについては、地域支援機関等との情報交換を地区担当を通じて、随時行っています。また、

区域で活動している区民活動支援センターとは、年間を通じて連絡会を開催し、福祉人材の発掘と養成をテーマとした講座を行っています。

ウ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

相談員により、ボランティア活動に関する各種相談・情報提供を行いました。

◇相談件数:1,726件

区社協の広報紙「社協とつか」(年3回発行 区内全世帯配布)と合冊で「ボランティア情報」を発行し、ボランティア活動や講座等の情報提供を行いました。また「社協とつか」発行月以外にもボランティア情報紙を年4回発行し、登録者へ送付しました。

配布方法	発行部数(部)	年間発行部数(部)
全戸配布 5月	92,000	277,200
9月	92,000	
2月	93,200	
登録者送付(6,9,1,3月)	500	2,000

ホームページを運営し、ボランティア活動や各種地域イベントについての情報提供や、ボランティア・助成金等の情報の案内等を広く行いました。

◇年間更新数:30回 年間アクセス数:37,103件

ボランティア関係の情報提供パンフレットコーナーや掲示板を設置し、ボランティアの募集・活動の双方のニーズに対応できる広報スペースとして活用し、広く周知・啓発を行いました。

エ ボランティアの育成・支援

区内の福祉関係機関・ボランティア団体・区社協等と連携しボランティア講座を開催しました。

◇講座開講数:全11講座

1 ボランティア活動きっかけ講座(全6回)

日程	①4月24日(水)、②6月8日(土)、③8月23日(金)、④10月24日(木)、⑤12月11日(水)、 ⑥2月12日(水)
会場	①③⑤とつか区民活動センター②④⑥福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
参加者	68名(①11名②7名③19名④13名⑤9名⑥9名)
内容	ボランティア活動のきっかけづくり①ボランティア活動者による体験談②オリエンテーション③交流会 ※共催:とつか区民活動センター

2 出張ボランティア活動きっかけ講座(全3回)

日程	①6月26日(水)②11月30日(土)③12月5日(木)
会場	①平戸地域ケアプラザ、②上矢部地域ケアプラザ、③名瀬地域ケアプラザ
参加者	24名(①8名②3名③13名)
内容	ボランティア活動のきっかけづくり①ボランティア活動者による体験談②オリエンテーション③交流会 ※共催:①②③とつか区民活動センター②上矢部地域ケアプラザ③名瀬地域ケアプラザ

3 春季入門手話講座(全10回)

日程	5月17日～7月19日 毎週金曜
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	94名(延べ参加人数)
内容	初心者を対象とした手話技術習得、聴覚障害の理解 ※共催:戸塚区聴覚障害者協会

4 魅力的な話し合いの実践(ファシリテーション研修)(全1回)

日程	6月13日(木)
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	12名(延べ参加人数)
内容	会議力(ファシリテーショングラフィック)のスキルを演習やワークを通じて学ぶ。 講師:参画はぐくみ工房代表兼ファシリテーター 竹迫和代氏

5 障がい児支援ボランティア養成講座(全3回講座、実践編)

日程	①6月22日(土)②7月21日(日)③11月16日(土)
会場	戸塚区役所、福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	160名(延べ参加人数)
内容	① 理解編①身体障がいについて 講師:東俣野特別支援学校 特別支援教育コーディネーター 三國勝司 氏 ② 理解編②知的障がい・発達障がいについて 講師:東やまたレジデンス 施設長 関水実 氏 ③ 実践編 ④交流会

6 ボランティア、どう受入れる?(ボランティアマネジメント研修)(全1回)

日程	7月29日(月)
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	16名(延べ参加人数)
内容	ボランティアを受入れる際に必要な知識や、継続的に活動してもらう方法を講義や演習を交えて学ぶ。 講師:文教大学人間科学部人間科学科准教授星野晴彦氏

7 秋季入門手話講座(全10回)

日程	9月28日～12月7日 毎週土曜日
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	169名(延べ参加人数)
内容	初心者を対象とした手話技術習得、聴覚障害の理解※共催:戸塚区聴覚障害者協会

8 こころのボランティア講座(全4回)

日程	10月21日(水)～11月13日(水)※希望者は体験参加可。
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)、戸塚区役所地域会議室 戸塚区内各作業所
参加者	98名(延べ参加人数)
内容	精神疾患・障がいの理解、ボランティア活動のきっかけづくり 共催:戸塚区精神保健ボランティアグループえくぼの会 戸塚区福祉保健センター、戸塚区生活支援センター

9 ボランティア受入れ施設情報交換会(全1回)

日程	11月12日(火)
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	4名
内容	ボランティアマネジメント講座の振り返り及び施設の情報交換会。

10 デジカメ写真入門講座 ～伝わるには、コツがあります～(全1回)

日程	3月7日(金)
会場	福祉保健活動拠点(フレンズ戸塚)
参加者	16名(延べ参加人数)
内容	ボランティアグループ等の広報担当者が、活動内容をPRする為の広報誌やチラシに掲載する写真撮影方法を学ぶ。 講師:(株)大向カメラ代表取締役 大向 哲夫 氏

11 リスクマネジメント研修(全1回)

日程	3月26日(水)
会場	福祉保健活動拠点 フレンズ戸塚
対象者	ボランティア活動者
参加者	20名
内容	ボランティア活動中の事故を防止するため、日頃から注意しておくことを学んだ。 講師:株式会社 福祉保険サービス

活動団体に対して各種情報提供等を通じて、継続的な活動への支援を行いました。

◇「ボランティア・フォーラム・とつか」開催の支援・協力

◇「区ボランティア連絡会」への支援・協力

オ ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティア相談員がボランティア活動に関する各種相談・情報提供及びコーディネートを行いました。

◇ボランティア相談員 月～土曜日(除く祝日) 9:00～12:00 13:00～17:00 1名配置

なお、当ボランティアセンター登録者のみで対応できないケースについては、他区社会福祉協議会や他機関・団体を積極的に紹介することで、多様なニーズに対応したコーディネートに努めました。

1相談業務 活動日数 359日(全開館日) 相談件数 1,726件

来所	電話	FAX	郵送	メール
620件	932件	37件	9件	128件

2ニーズ対応数

	単発依頼(件)	継続依頼(件)
依頼件数	57	44
紹介件数	55	31
紹介人数	226	79

3 ボランティア登録数

個人	374名(新規登録161名)
団体	34団体(535名)

カ メールボックス、ロッカーの貸出業務

拠点内のメールボックス・ロッカーは、利用内の相互連絡・情報交換・施設利用の促進のために継続して貸出を行い、また利用実態の把握に基づき、利用調整会議でロッカー・メールボックスの利用団体の調整を行い、利用のルールの周知も同会議で各団体に行いました。

キ 地域福祉(保健)計画推進への取り組みについて

福祉保健活動団体へ安定した活動場所の提供を行い、計画の推進に取り組みました。

ク インターネット環境の整備・充実

インターネットを拠点でより容易に活用出来るよう、環境や貸出機器等を整え、高齢者・障がい者のパソコン団体の利用を支援しました。

ケ 貸し館の利用件数、及び利用促進策の工夫について

広報紙等の紙媒体やホームページでPRを行っています。また、多くの団体が公平に利用できるように、抽選を行っています。

	団体交流室	多目的研修室	点字制作室	録音室	対面朗読室
午前	278	274	129	175	193
利用率	77.4%	76.3%	35.9%	48.7%	53.8%
午後	313	273	194	173	238
利用率	87.2%	76.0%	54.0%	48.2%	66.3%
夜間	152	122	25	30	75
利用率	51.7%	41.5%	8.5%	10.2%	25.5%
計	743	669	348	378	506
利用率	73.4%	66.1%	34.4%	37.4%	50.0%

(4)第三者評価の受審

福祉保健活動拠点の指定管理者として、第三者評価を受審しました。

調査日:1月31(金)

評価機関:特定非営利活動法人 NPO リブグリーン